

新助役誕生

就任にあたって

齊藤 讓 氏



助 役 藤 讓
齊 藤

この度、計らずも光町助役を拝命いたしましたことは、誠に光栄に存すると共に今更ながら、その職責の重さを痛感いたしましたところであります。

新任の方々が多くいる中で、私ごとき若輩がこのような立場にたちましたことは誠に僭越、この上ないところであります。しかしながら、職につきましてうへは馬場町長の補佐役として、私心を捨て微力ではありますが、光町発展のために全力を傾注いたす覚悟であります。

現在、地方自治をとりまく周囲の環境は、国の行財政改革の始動と共に益々厳しさを増すものと予想され、わが光町においてもかなりの影響を余儀なくされるものと懸念されますが、充実にある馬場町政は、必ずや

難局を打開し、明るい町づくりを力強く推進していくものと深く確認をいたしております。このためには、町民の皆様の幅広い英知の結集こそが何よりも増して重要であり、そこに私の果たすべき役割があると認識いたしております。

町民の皆様には今後一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

挨拶いたします。

上代 誠之さん
環境衛生功労で表彰



十一月三日(文化の日)、県政に功労のあつた方がたの表彰が行われました。

当町では橋場の上代誠之さんが長年にわたり、と畜解体業務に従事し、と畜衛生の向上と後進の指導にあたられた功績が認

められ、環境衛生功労を受賞しました。おめでとうございます。今後とも益々ご活躍ください。

帰ってきたサケ
母なる川へ

十一月一日、栗山川に今年初のサケが帰ってきました。

帰したサケの一号は、全身68センチ・体重3.1kgと少々こぶり、暖かったせい今年はサケの回帰が例年よりおくれれているようです。

一日も早く母なる栗山川に帰ってきてほしいものです。

十一月二十日現在、八尾が捕獲されました。

※県ではサケの資源開発のため、昭和五十一年から稚魚の放流を行っています。

栗山川で取れたサケは貴重な研究資料です。内水面におけるサケの捕獲は、水産資源保護法により禁止されています。

誤ってサケを捕獲した方、または、サケの密猟を発見した方はご連絡ください。

産業課 ☎ 1211 ⑤ 53番
千葉県栽培漁業課

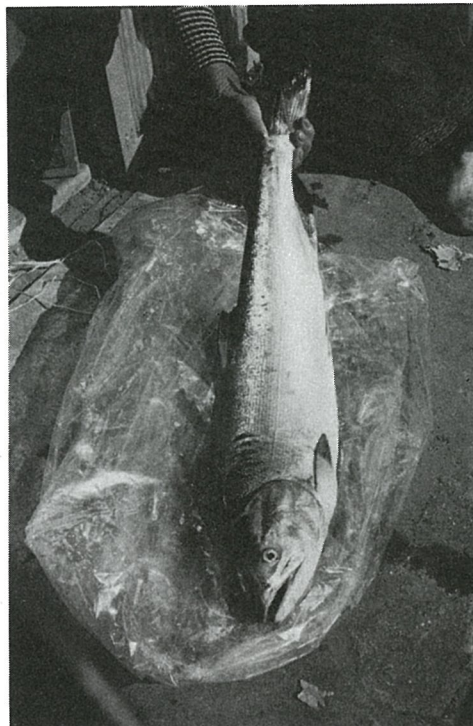
☎ 0472-23-3036

好天の中

第二回・光町産業まつり

十一月十九日・二十日の二日間役場前広場を会場に、第一回光町産業まつりが開かれました。二十日には東陽小まつりのみ

こしも練りだし、まつりは最高に盛りあがりました。なお、当日のくわしい様子については、次号で掲載します。



今年初のサケ (58.11.1撮影)